

小規模な劇団を後押しするビジネスが広がってきた。チケットの販売を代行したり、公演を撮影してインターネットや携帯電話で放映したりする。従来は劇団の仲間うちだけで完結しがちだった小劇場の世界が、ビジネス感覚を持つベンチャー企業との接触で活性化の兆しも見えている。

## ベンチャー新市場

「カンフェティ」を毎月発行し、公演情報や役者のインタビューを掲載。首都圏の

術団体サポートのロングランプランニング(東京・世田谷)。「中小の劇団が良質な作品作りに集中できる環境を整えたい」(博松大剛社長)として、二〇〇四年に設立した。

通常は二千〜三千円の演劇チケットが百五十四円で買えます。観劇総合ポータルサイト「カンフェティ」(英語で紙ふぶきの意味)には、毎週格安チケットが並ぶ。劇団自身ではさばけなかったあまりの券を安く提供し、空席を少なくするのに役立つ。

劇場や駅などに置き、発行数は十数万部まで増えた。結婚式に、劇団から司会者や役者を派遣して二人のなれそめを演技して見せる事業も手がける。役者として稼げる場を増やすことが狙いだ。サイトや無料誌の広告収入、チケット販売代行の手数料などで、〇八年七月期の売上高は前期の二倍

## 演劇の券販売代行・ネット放映

演劇全体に占める小劇場の動員数と市場規模  
(2006年、びあ総合研究所調べ)



結婚式でカップルの出会いのきっかけなどを演じる機会を仲介する会社もある

「表現文化振興基金」も設立する方針で、〇八年度からは視聴者数の多かった劇団に数十万円単位で資金を還元する計画を立てている。

「すそ野を支える才能を発掘して広めたい」(テアトルプラトリーの徳山代表)といったベンチャー起業家の思いが、演劇界の活性化につながり始めた。

(宮本英威)

## 中小劇団の活動支援

強となる二億円を見込む。中小劇団の公演映像を携帯電話や衛星放送向けに供給するのはテアトルプラトリー。

「有限責任事業組合(横浜一フェクト・コミュニケーションズ、徳山大毅代表)。業務用デジタルカメラ二台を

用いて公演を撮影、テレビ放映に堪えられるよう編集した上で媒体各社に供給する。

通信衛星放送のスカイパーフェクト・コミュニケーションズ、インターネット

同組合を通してこれまで四つの公演映像を供給した

放送のヤフー動画、携帯電話ではアクセルマーク(東京・新宿)など向けに供給。来年中にはケーブルテレビ向けにも始める計画だ。

同組合を通してこれまで四つの公演映像を供給した

(宮本英威)